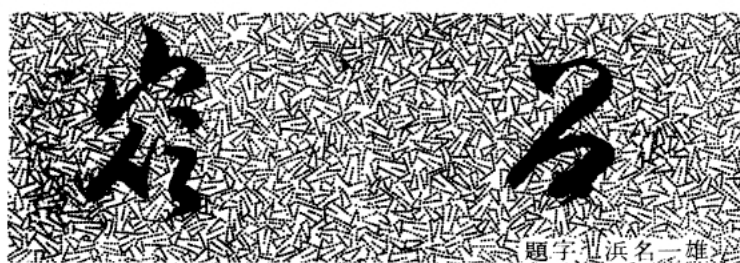


第 49 号 平成 5 年 10 月 29 日

発行者 群馬県山岳連盟
〒371 前橋市大手町1丁目1-1
群馬県庁観光課内
(0272) 23-1111
TEL 編集 群馬岳連編集委員会
責任者 羽野 順一
印刷所 森田印刷
(定価 1部 100円)



題字 浜名一雄

「母なる大空」サガルマータの

冬へ再び



登山隊長 八木原 罔明

「敗れざる勇者たちよ、山で会
おう。我々が一番輝く場所である
山でまた会おう。」
ふりむけばサガルマータ。いつ
かその頂上でまた会おう」

これは前回の九一〜九二年冬の
サガルマータ南西壁登山を振り返
たスポニチ特派員・長久保豊の
「男たちの決断 サガルマータ、92
冬」の最終章のしめくくりの言葉
である。

自らの力の無さ、附甲斐無さに
なんとも情無い気持ちになってB
Cからクランプ氷河のモレーンを
下り、帰国したが、あの厳寒、烈
風の南西壁をこの失敗のままあき
らめることはできなかった。

これまでのいく度かの挫折、失
敗のたびに繰り返されてきた反省
の思いや言葉が思い出された。
山の大きさ、登攀ルートの困難
さ、気象条件は百も承知である。
それらに敗れて立ち向かって、ヒ
マラヤ登山の新しい一ページを開
こう、と考えて実行して来たのが
群馬県山岳連盟としての、我々自
身であった。

一九七八年秋のダウラギリI峰
南東稜初登攀や一九八七年冬のア
算、集大成と言えるような登山で
あるからである。
やればやる程、続けられ続ける
程計画の対象は大きくなり、達成
は困難を極め、責任は重くなる一
方である。

もである。
前回もブレ・サガルマータ南西
壁登山としての春のインド・シツ
キム側からのカンチエンジュンガ
ブレ・モンスーンでもポスト・モ
ンスーンでも襲って来る。
登頂成功の確信をもつての登山の
つもりであった。
しかし、この時も「春」ではな
く「秋の八〇〇〇m峰登山」で高
所順応を完璧に済ませて、本番で
ある冬のサガルマータ南西壁登山
の継続実行の方が、より確実では
ないかという考え方もあった。
しかし、資金のことや計画のふく
れ上りによる計画の巨大さ、複
雑さ、隊員の休暇等々を考えると
どうしても決断が出来ずじまいと
物資を減らし、軽くするかスポー
ドのみである。

前回は「春」ではな
く「秋の八〇〇〇m峰登山」で高
所順応を完璧に済ませて、本番で
ある冬のサガルマータ南西壁登山
の継続実行の方が、より確実では
ないかという考え方もあった。
しかし、資金のことや計画のふく
れ上りによる計画の巨大さ、複
雑さ、隊員の休暇等々を考えると
どうしても決断が出来ずじまいと
物資を減らし、軽くするかスポー
ドのみである。

前回は「春」ではな
く「秋の八〇〇〇m峰登山」で高
所順応を完璧に済ませて、本番で
ある冬のサガルマータ南西壁登山
の継続実行の方が、より確実では
ないかという考え方もあった。
しかし、資金のことや計画のふく
れ上りによる計画の巨大さ、複
雑さ、隊員の休暇等々を考えると
どうしても決断が出来ずじまいと
物資を減らし、軽くするかスポー
ドのみである。

前回は「春」ではな
く「秋の八〇〇〇m峰登山」で高
所順応を完璧に済ませて、本番で
ある冬のサガルマータ南西壁登山
の継続実行の方が、より確実では
ないかという考え方もあった。
しかし、資金のことや計画のふく
れ上りによる計画の巨大さ、複
雑さ、隊員の休暇等々を考えると
どうしても決断が出来ずじまいと
物資を減らし、軽くするかスポー
ドのみである。

前回は「春」ではな
く「秋の八〇〇〇m峰登山」で高
所順応を完璧に済ませて、本番で
ある冬のサガルマータ南西壁登山
の継続実行の方が、より確実では
ないかという考え方もあった。
しかし、資金のことや計画のふく
れ上りによる計画の巨大さ、複
雑さ、隊員の休暇等々を考えると
どうしても決断が出来ずじまいと
物資を減らし、軽くするかスポー
ドのみである。

前回は「春」ではな
く「秋の八〇〇〇m峰登山」で高
所順応を完璧に済ませて、本番で
ある冬のサガルマータ南西壁登山
の継続実行の方が、より確実では
ないかという考え方もあった。
しかし、資金のことや計画のふく
れ上りによる計画の巨大さ、複
雑さ、隊員の休暇等々を考えると
どうしても決断が出来ずじまいと
物資を減らし、軽くするかスポー
ドのみである。

前回は「春」ではな
く「秋の八〇〇〇m峰登山」で高
所順応を完璧に済ませて、本番で
ある冬のサガルマータ南西壁登山
の継続実行の方が、より確実では
ないかという考え方もあった。
しかし、資金のことや計画のふく
れ上りによる計画の巨大さ、複
雑さ、隊員の休暇等々を考えると
どうしても決断が出来ずじまいと
物資を減らし、軽くするかスポー
ドのみである。

充分に力を出し切るかということのブロード・ピーク（八〇五m）れると考えている。

の方が重要である。

ただこれまでの群馬のヒマラヤ登山は、チャンスさえあればそれを利用して若いヒマラヤニストを養成し、長期的、継続的にヒマラヤ登山を実行するということを考へての大人数編成でもあったのである。

へ行き、チョ・オユー登山にも参加し、今村はチョ・オユーには参加しない代りに秋のダウラギリエリ、手間どつて時間がかかったり、無理をし過ぎてもすると、次の冬の間の時間が少ないだけに、十分の休養がとれずに高所疲労を含み疲労を残したり、身体に不調をきたすようなことにもなる

私自身がネパールに滞在しているには違いないし、頂上まで自分元も子も無くしてしまふことにも
た昨年、新規則発表以来何度も観自身を押し上げることの方法、難
光省に足を運び、またネパールでしさを学ぶことは大きな意味はあ
のエンジニア、コスモ・トレッる。それらに充分注意して秋のブレ・
サガルマータ登山は実行するつも

ク柱も交渉を重ねていたが、登山局レベルではどうにもならず、増員を認めてもらうには至らなかった。これらの登山でも7000mのオユ登山終了後に決定するつもりである。

今年になり、中曽根弘文・群馬県知事・後半から8000mラインへ到達している。連顧問の手をわずらわし、日本外して、高所順応を確実に獲得でき、ブレ・サガルマータ登山が参加務者から在ネパール日本大使にあれば、登頂しなくともそれだけで、隊員の個人個人にどう影響を与えて観光省への交渉方をお願いし、ブレ登山の目的は十分に達せらるるか、その結果を見て、である。

近

度る6,000m付

そのために規則通りの「七名」で登らざるを得なくなり、なおのこと本番前の8000m峰トレッキング登山が成功への重要な要素

アイ



アイスフォールを渡る6,000m付近



良い結果を生み出すには、とにかく一つ一つの登山の間に疲労をためたり、残したりしないようにすることが一番大切だと思う。

年令の問題等もあるか、と思われが、我が隊随一の経験と実力のある尾形副隊長が心配し、不安をかくさないのがこの点である。ヒマラヤ登山を知り尽くしていればこそである。

山田昇に出来たことが、今回の隊員に出来ない、とは絶対に言うつもりは無いが、山田はそれだけの経験を積んでからの実行でもあった。

今回の登山もスポーツニッポン新聞東京本社との全面的な協力を頂いての群馬岳連との二者による共催登山である。感謝してもしきれないことと感謝している。

もちろん装備、食料等々に関しても毎回お願いし、御無理を申し上げている会社等もたくさんある。小寺弘之群馬県知事は今回も後援会長に就任していただいた。

これら関係の団体、個人、岳連会員の皆さんに心よりの感謝を表して、サガルマータ南西壁の冬期、世界初の登攀への決意としたいと

登山隊の構成	
(サガルマータ)	
総隊長	星野 光
隊長	八木原 昭明
副隊長	尾形 好雄
登攀隊長	名塚 秀二
隊員	今村 裕隆
〃	田辺 治
〃	江塚 進介
〃	佐藤 光由
〃	後藤 文明
スポニチ特派員	長久保 豊

実行委員会の構成

総隊長	星野 光
隊長	八木原 暁明

委員長	星野 光	尾形 好雄
問	中曾根弘文	名塚 秀二
委員長	中島喜代志	吉田 文江
	隊 員	

小林三雄	江塚進介
田中成幸	佐藤光由
太田忠行	後藤文明

山隊後援会長	高田 政美	星野 龍史
小寺 弘之	秋山 剛	住吉 仙也
(群馬県知事)	医師	

に全員登頂

登山隊からの連絡で、予定の登頂成功の便りの中へ「今後は横根岳登山として挑んだ世界一且休養のよい山に登峰しよう・オユー（八丁ルマ）の南西壁登山の本番に向かう」といふエアメルが

「三次にわたるアタックでとどきました。」

第四十八回国体関東ブロック大会

山岳競技会報告

理事 松田龍彦

一年前から国体部を中心として、競技役員、田中成幸競技委員長、群馬県少年男子の竹瀬工より力強い宣言があり、無事開会式は終了した。

以下八十九名の岳連会員と各都県の審判員、総務員及び榛名町役場の担当とすること、会場地の候補地を榛名山、少年男子八都県三十二名、少

年女子六都県二十四名、計八十四名、十八日、選手は宿舎となつて伊香保温泉へ移動した。

七月二十四日はくもり空の中を縦走競技が開始された。設営部による競技に必要な設備もすべて整

い、成年女子七時三十分スタート、少年女子八時三十分スタートを

開始。結果については別項参照。◎縦走石沢主任審判員の講評

一、天候はくもり空だったので選手にとっては良いコンディションであ

った。コースは雨の後だったので林道に出るまで何ヶ所か悪い所があ

った。コースは草も刈られて良く出来ていた。二、特区ゴールで一人先

に来て、他の二人を待っている間に他県のチームに先にゴールされたチ

ームがあった。三、少年男子チームが少年女子チ

ームに追越されたチームもあった。体力については全体として良く

トレーニングされていた。全チームが完走することが出来た。

四、特区ゴールの場所がせまかったため、ゴールに倒れ込む選手

がいたが、この選手の誘導が審判員として難しかった。但し他の選手のじゃまにはなってい

なかった。五、特区ゴールに入ったあとで応援のためにフラフラとコース

内に戻ろうとした選手が数人いたが監督がこの点については良く

指導しておく必要がある。六、天候のこともあり選手の記録

は良い結果が出ていたように思う。午後二時三十分より雨の中を成

年女子の登攀競技が視岩（のぞきいわ）特設会場で実施された。結

果として良くトレーニングされた県のチームが上位になった。登攀

会場はスタート地点が狭いとい、ギヤラリーに対して広い場所がな

く残念ながら選手だけの応援と一部の人しか見学出来なかった。又

会場に県体協の関課長さん他の皆さんが視察に来られたが、雨とぬ

かるみの道の中を大変御苦勞様でした。選手達は雨でぬれた岩場での案

件の悪い中で、ほとんどの県の選手が完登していた。

◎登攀松本主任審判員の講評

一、悪天候の中選手全員ケガもな

き上げ、夕食後、天気予報では台

風四号が関東地方に接近中と放送

て良かった。又審判員、競技役

員に暖い言葉をかけてもらい感謝致します。

二、選手は良くトレーニングされ

ており、七チーム中五チームが完登したが中断の二チームは制

限時間いっぱい最後まであきら

めず頑張ってくれてすがし手達は集合し、七時三十分少年男



Tスタート（群馬少年女子）

子、八時十五分成年女子、八時五十分少年女子が次々とスタートし

て雨の中へ消えて行つた。競技が

進むにつれてCP2不通過のチ

ームがあり、コースアウトしてしま

いた。四、天候に左右されず完登出来る

たが救護班がすばやい行動で出動

し、無事救出出来た。◎踏査高野主任審判員の講評

一、台風の影響の中にもかかわらず

ずスムーズに競技運営が出来た。

台風下での競技であったため下

降の部分でかなり滑る箇所があ

った。二、地図の防水処理に問題があ

技術と信用で地域社会に貢献する

総合建設業

石 萬 屋 建 設 株 式 会 社

取締役会長 星 野 光

本社 群馬県沼田市下之町880番地 TEL 0278(23)4648(代表)

支店 東京都豊島区東池袋4-2-7 TEL 03-985-7631

四、読図については勉強して来た

チームとの差がはつきりと出た。

但し単位未記入(m・度等)な

の出場県が決定し、各県にプロ

クック通過は成年

女子二チーム、少年男子三チーム

少年女子二チームである。

◎成年女子総合成績

一位 栃木 二位 神奈川

三位 群馬

プロック通過 栃木 神奈川

◎少年男子総合成績

一位 栃木・群馬

三位 山梨

プロック通過 栃木 群馬

◎少年女子総合成績

一位 栃木・山梨

三位 群馬・茨城

大会三日間梅雨明けにならず、

二十五日台風四号が関東地方に接

近し、天候に恵まれない条件の悪

い大会となったが、大会役員全員

の協力に依り大きな事故もなくス

ムーズに運営出来たと考えている。

通信については役場の行政無線

を借用し、混信もなく良かったが

役場より交通指導員を派遣して

もらい交通整理をスムーズにして

もらい事故もなく運営出来た。

最後に、今大会に際し地元榛名

町関係各位の御協力に心より感謝

申し上げ、役員その他協力いた

だいた岳達の皆様には本当に御苦

に熱心、ただ感謝・感謝……

九月五日富山県警山岳警備隊と

の合同訓練の前準備として一の倉

テールリッヂにて、ワイヤーはり

込み操作訓練を実施した。訓練に

熱が入り終了した時は夕方となっ

てしまった。そして反省会が終了

した時には一の倉はすっかり闇と

かした。ほんとうに苦勞様でし

た。

九月十一日(土)富山県警山岳

警備隊六名を迎え一の倉沢にて合

同訓練を実施した。

国体予選を終えて

田村 とみ江

今年初めて七月二十三日から二

十五日の三日間、国体関東プロッ

ク予選に参加させて頂きました。

私は縦走、登攀、踏査のうちの

がらの道のでした。

四月の末から本大会出場を目指

して練習を積んできた訳ですが、

結果は三位と、あと一步の所で本

大会のキップを手にする事が出来

ませんでした。今は終わったんだな

という安堵感と、何となくむなし

さも感じます。

これから、この経験を無駄にす

る事のない様、いろんな事に取り

組んでいこうと思っております。

ほとんど、舗装された所を走る訳

はほとんど、舗装された所を走る訳

はほとんど、舗装された所を走る訳

はほとんど、舗装された所を走る訳

遭難対策部報告

富山県警山岳警備隊との合同訓練

救助隊長 新井 邦光

七月四日(日)恒例の夏季岩場

が出来ました。きつと富山県警の

における救助訓練を東黒沢ハナ毛

の滝付近にて実施しました。

前夜来の雨もやみ、久しぶりの

太陽がのぞく絶好の訓練日和であ

った。新人もベテランもギャラリ

も一つになって、ワイヤー操作技

術の修得に全力を投入した。また

総隊長西山氏の声が谷間にこだま

していた。あいかわらず部下育成

に熱心、ただ感謝・感謝……

九月五日富山県警山岳警備隊と

の合同訓練の前準備として一の倉

テールリッヂにて、ワイヤーはり

込み操作訓練を実施した。訓練に

熱が入り終了した時は夕方となっ

てしまった。そして反省会が終了

した時には一の倉はすっかり闇と

かした。ほんとうに苦勞様でし

た。

九月十一日(土)富山県警山岳

警備隊六名を迎え一の倉沢にて合

同訓練を実施した。

訓練の目的は群馬県山岳連盟救

助隊のワイヤー操作技術が日本一

であり、その技術を学ぶべく来県

したのである。当救助隊からは九

名の隊員が参加し、ワイヤー技術

を披露した。夜は土合駐車場にて

歓迎会を開催し、コミュニケーション

を深めた。なお夜の部の準備に

は沼田山岳会の協力(十色)によ

り、最高に盛り上り十分なる歓待

が集まり、健脚を競った。成績

は山田昇杯では本県から出場し

た山田豊選手が昨年につづき二

年連続で優勝し、三枝賞でも本

県中之条高校の竹瀬工選手がや

はり昨年につづき二年連続優勝

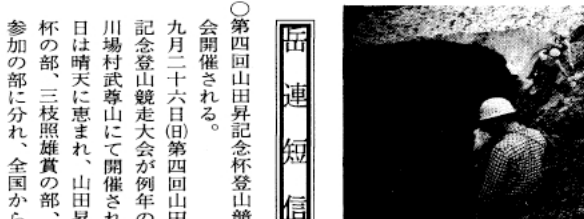
にかがやいた。

細部の報告は次号の嶺呂で報告

する予定。

◎第十七回県民登山大会開催

群馬県山岳連盟主催の県民の日、



合同訓練

◎各部今後の予定

遭難対策部

十二月十四日 冬山合宿検討会

一月十八日 冬山合宿報告会

三月六日 隊員救助訓練登山指導部

十一月十四日 ロックフェスティバル(榛名山黒岩)

二月六日 氷雪技術講習会(会場未定)

三月十三日 雪上生活技術講習会(谷川岳天神尾根)

海外登山部

十二月 サガルマータ南西壁登頂予定

三月十九日、二十日 日山協海外登山技術研究会

参加の部に分れ、全国から選手

が参加し、健脚を競った。成績

は山田昇杯では本県から出場し

た山田豊選手が昨年につづき二

年連続で優勝し、三枝賞でも本

県中之条高校の竹瀬工選手がや

はり昨年につづき二年連続優勝

にかがやいた。

細部の報告は次号の嶺呂で報告

する予定。

◎第十七回県民登山大会開催

群馬県山岳連盟主催の県民の日、

美と健康のお手伝い

ブリジストン自転車
ナショナル自転車
ホンダのオートバイ
サイクルショップ

ヤギルラ

前橋市下細井町139-3
TEL 0272-31-1308

有限会社 山とスキーの店 石井

Dream BOX

伊勢崎市宮子町78街区1819-1
TEL.0270-21-8025 FAX.0270-21-8026